

ERDE Zeitung

vol.22

足と靴の相談室エルデ
〒161-0031
東京都新宿区西落合3-20-9
Tel.&Fax. 03-3954-3636
URL : <http://www.erde.jp>
E-mail : office@erde.jp

3月から定休日と営業時間が変わります

3月から、祝・休日は営業することにし、水曜日と木曜日を定休日にさせていただきます。

また、営業時間は、午前9時から午後6時までさせていただきます。

(6時以降でないが無理な方はご相談下さい)

相談日は金・土・日のみ

相談のご予約は、原則として、金曜、土曜、日曜に限らせていただきます。

(金・土・日がどうしても無理な方はご相談下さい)

でき上がった品のお渡し、修理のお預かりは、全営業日にお受けします。

足底板の製作、靴の加工も行っています

エルデでは、従来からフットベッドの補正は行なっていましたが、靴底の加工や足底板の製作は、可能な限り、ショットさんの技術に習熟した人たちをお願いすることにしています。

エルデとしては、お客様の足の状態を拝見し、お話を伺い、お一人お一人にもっとも適した靴や足底板を選定すること、また履いていただいてからは、その後の状態を継続的に細かくチェックすること、いわばソフトの面の相談業務にできるだけ専念するようになっています。

ところが、昨年1年を通して状況が大きく変わり、現在では、ほとんどの加工、製作をエルデで行っています。

そうやってきた要因はいくつかありますが、直接的には、これまで、足底板の製作を一手に引き受けて下さっていた若い優秀な技術者が体調を崩され、やむなくエルデで作らざるをえなくなったからでした。

この方については以前にも紹介しましたように、オーストラリアのショットさんの工房で修業し、実際にショットさんの足底板を作っていた方ですから安心してお願いしていましたが、私たちとしては、この方の代わりに責任をもって足底板の製作を依頼できる人がいませんので、当面、エルデで製作することにしました。早く回復されて、仕事に復帰されることを願っています。

それに加えて、この1年間、下條整形の患者さんの靴や足底板をたくさん作らせていただきましたが、その中で、下條先生ともご相談しながら、個々の患者さんにより合った治療

用装具として、素材などの面から改良を進め、ショットさんの技術をより個別対応させた、独自のものを開発してきたこともエルデでの製作が増えた要因です。

その結果、エルデのお客様についても、お一人お一人の年齢や体力、使用状況などに合わせて、素材や仕様を変えてお作りできるようになり、よりご満足いただけるようになりました。また、簡単な加工などは待っていただいている間に行なって、すぐにお渡しできるようにもなりました。

そんなことで、従来よりも良いサービスが提供できるようにはなったのですが、他面では、当然のことですが、従来のように相談業務のみに専念するわけにはいけなくなりました。その点で、やはり一番心配なのは、製作、加工に時間と気を取られて、お客様との対話が不十分になるのではないかということです。

自分で製作、加工する方が、他人に指示して行うよりも思った通りの物ができ、やり直しも少なく面倒がないのですが、ただそれも、十分なお客様との対話が前提であればこそできることです。

そこで今後は、相談日と作業日を分けさせていただき、相談日には、従来同様お客様との対話に専念したいと思います。

月曜、火曜は、作業と出張などに当てさせていただき、相談は金曜、土曜、日曜の午前9時から午後6時までさせていただきます。

もちろん、どうしても金・土・日が無理な方、また、時間も午後6時以降でないが無理な方は、ご相談下さい。